

大学・高専機能強化支援事業

（高度情報専門人材確保に向けた機能強化に係る支援）  
における令和6年度現地調査【令和6年12月3日】

# ご説明資料

事業計画名：東京都市大学大学院  
高度情報専門人材育成のための研究科新設等

事業責任者：関 良明

# 本日のご説明目次

## ● 事業概要説明

- 東京都市大学
- 大学院情報データ科学研究科 情報データ科学専攻
- 大学院総合理工学研究科 情報専攻
- デザイン・データ科学部
- リカレント教育プログラム
- 横浜キャンパス 新7号館
- 事業計画の進捗状況

## ● 事前質問事項の回答

- 事業の成果
- 入学定員未充足の改善方策と対応状況



# 事業概要 令和5年度選定 支援2（一般枠）

## <基本情報>

改組内容：研究科等の設置・増員  
 情報系組織名：<博士前期>総合理工学研究科 情報専攻、情報データ科学研究科 情報データ科学専攻  
 <博士後期>総合理工学研究科 情報専攻、情報データ科学研究科 情報データ科学専攻  
 情報系組織の入学定員：<博士前期>【R6増員】改組前66名 → 改組後80名、【R7新設】改組後20名  
 <博士後期>【R6増員】改組前 8名 → 改組後10名、【R7新設】改組後 5名  
 所在地：総合理工学研究科 情報専攻：東京都世田谷区  
 情報データ科学研究科 情報データ科学専攻：神奈川県横浜市

## 未来を切り拓くこれからの職種へ人材輩出

- 情報とデータに基づき「もの」と「こと」をグローバルに企画できるプロデューサー
- デジタル、人工知能など成長領域の企業、ジョブ型採用の企業、スタートアップ
- データサイエンティスト、プロダクトマネージャー、コンサルタント上級職、研究開発職

東京都市大学

輩出

## 2専攻の連携強化

大学院  
総合理工学研究科  
情報専攻【増員】

入学定員  
 ・博士後期課程：  
8 (R5) → 10 (R6)  
 ・博士前期課程：  
66 (R5) → 80 (R6)

大学院 情報データ科学研究科  
情報データ科学専攻【新設】

入学定員  
 ・博士後期課程：5名 (R7.9)  
 ・博士前期課程：20名 (R7.9)

入学

社会人  
コース  
渋谷

社会人  
 ・ SE  
 ・ 事務  
 ・ 営業

進学

進学

## 情報系分野の研究指導

6学部  
15学科

情報工学部  
情報科学科  
(入学定員100名)  
知能情報工学科  
(入学定員80名)  
世田谷キャンパス

デザイン・データ科学部  
デザイン・データ科学科  
(入学定員100名)  
文→理横断  
2023年4月開設  
横浜キャンパス

入学

高校生  
 ・ 文系  
 ・ 女性

## コンセプトと特徴

- 高度情報専門人材に求められる能力は「**専門力 × 独創力 = デザイン力**」
- 増員する情報専攻と新設する情報データ科学専攻を有機的に連携させ、未来を切り拓くこれからの職種へ人材を輩出

## 学生確保の見通し

- 学部からの進学
- TCU-リカレント教育プログラム
- 授業料減免施策

## 3ポリシー（DP・CP・AP）に基づく施策

- 情報専攻は、明確なディプロマポリシー、カリキュラムポリシー、アドミッションポリシーに基づき、産業界を含む社会のニーズ等を反映させて既に具体化
- 情報データ科学専攻の基礎となるデザイン・データ科学部は、文理横断の人材育成、全員海外留学、多くの実務家教員を採用

## 教育研究環境の整備

- 専攻において実務経験のある教員を採用
- 世田谷、横浜、渋谷の教室及び共有スペースを高臨場感でシームレスに接続する通信環境と、LMS等を融合
- 時空間を超えたハイブリッド型ワークショップ環境の充実、学生同士のピアツーピア探求の支援、AIを活用したフィードバックを支援

## 社会における人材ニーズ

- 理工学をベースとした「創る」情報専攻とデータサイエンスを「活かす」情報データ科学専攻のシナジー効果により、文系理系を問わず、確かな専門力と独創力を兼ね備えた高度情報専門人材を育成

- 1929年創立（旧 武蔵工業大学）
- 理念：持続可能な社会発展をもたらすための人材育成と学術研究

- 8学部

- 理工学部
- 建築都市デザイン学部
- **情報工学部**
- 都市生活学部
- 人間科学部
- 環境学部
- メディア情報学部
- **デザイン・データ科学部**

- **2研究科 → 3研究科**

- **総合理工学研究科**  
機械専攻、電気・化学専攻、共同原子力専攻、自然科学専攻、建築都市デザイン専攻、**情報専攻**
- **環境情報学研究科**  
環境情報学専攻、都市生活学専攻  
東京都市大学・エディスコワン大学国際連携環境融合科学専攻
- **情報データ科学研究科**  
**情報データ科学専攻**

- 2キャンパス

東京都世田谷区 / 横浜市都筑区

- 在学者数（2024年11月1日現在）

学部 7,256名 大学院 870名



# 大学院情報データ科学研究科 情報データ科学専攻(1)

## Serendipity mall

3キャンパスをつなぐ  
シームレスで臨場感のある  
空間間常時接続基盤環境



2025年9月、  
東京都市大学大学院  
情報データ科学研究科  
情報データ科学専攻 誕生!

入学定員  
博士前期課程: 20名  
博士後期課程: 5名



# 大学院情報データ科学研究科 情報データ科学専攻(2)

専門力 x 独創力 = デザイン力



# 大学院総合理工学研究科 情報専攻

- 2019年度 専攻名を変更
  - 情報工学専攻とシステム情報工学専攻を統合

- 情報専攻の主な入学者

## 理工学部

- 電気電子通信工学科

## 情報工学部

- 情報科学科
- 知能情報工学科

## 情報専攻

- 情報工学領域

- システム情報工学領域



# デザイン・データ科学部

(2023年4月開設)

## ● 急速な変化を続ける現代社会では、イノベーションが求められている

- 新たな体験を生むプロダクトやメディア、空間 「もの」のデザイン
- サービスや社会経済システム、ビジネスモデル 「こと」のデザイン

世界に発信する グローバルな感覚  
最適解を見つけ出す データサイエンスの知識と技術

マネジメントする力

文系理系を問わず、確かな 分析力 と 創造力 を兼ね備えた イノベーション人材 を育成するため、文理融合の文化が息づく横浜キャンパスに新学部を開設

分析力 × 創造力 = イノベーション力



# リカレント教育プログラム

(2024年1月開講)



## 2024年1月開講 東京都市大学 リカレントプログラム 新たな「教養」を実装する。

世界は今や先進のテクノロジーで溢れている。私たちが直面する課題は、どれだけ解決できたろうか。情報がいとも容易く手に入り、めまぐるしく変化していく世の中で、価値あるものは何か。

「知識」と「技術」、そしてそれらを活用し、運用するための「教養」こそが、より良く生きる自分のために、未来を支える社会のために、今、新たな「教養」を実装する。

東京都市大学では、社会人の皆様を対象に、本学が得意とする応用的なデジタル・グリーン分野の知識と技術を修得いただくための「東京都市大学リカレントプログラム」を開講。興味関心があればどなたでも受講可能です。

定員	受講料	対象授業の受講場所	申込方法
1科目 <b>20</b> 名	<b>5</b> 万円 (税別)	① 渋谷サテライトクラス 渋谷区道玄坂1-10-7 五島育英会ビル B1 ② 世田谷キャンパス 世田谷区玉穂1-28-1	本学リカレントプログラム申込ページよりお申し込みください。 締切: <b>5月29日(水)</b> 予定

受講時間 <b>100</b> 分授業 × <b>7</b> コマ	オンデマンド配信 (最大3コマ)	対面授業 (4コマ以上)	= 合計 <b>7</b> コマ
--------------------------------------	------------------	--------------	------------------

2024年 **6**月 ~ **9**月 東京都市大学 TOKYO CITY UNIVERSITY

文部科学省の「成長分野における即戦力人材輩出に向けたリカレント教育推進事業」に採択

### DX人材育成コース

# 東京都市大学 リカレント プログラム

## 2024年11月 DX人材育成コース開講

産学連携による包括的なDX人材育成コースを提供し理論と実践を融合させた学習機会を実現

募集期間 **11/5** まで Tue.

社会人対象

文系・理系に関わらずDXに関心のあるすべてのビジネスパーソンを対象とし、特別な前提知識は不要。DXに興味があれば、どなたでも参加可能なプログラムです。基礎から段階的に学べるため、IT知識が少ない方でも安心して受講できます。



定員	100名
受講料	77,000円(税込)
受講時間	90分授業×14コマ [必須8コマ+選択6コマ]
受講方法	対面授業 ※ライブ配信も予定しています
受講期間	2024年11月~2025年2月
受講場所	東京都渋谷区道玄坂1-10-7 五島育英会ビル8階 [TCU Shibuya PXU]

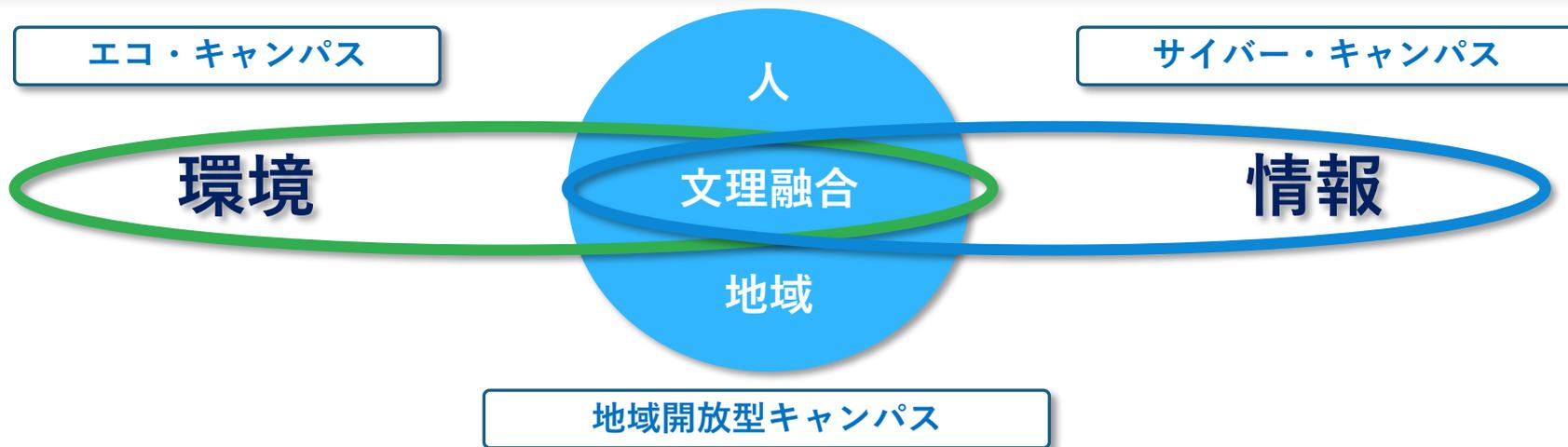
熱意ある全てのビジネスパーソンにDXの扉を開きます

- このような方はぜひご参加ください!
- DXを理解し推進したい方、または今後担当したい方
  - 現場で即活用できる最新で実践的なDXスキルを身につけたい方
  - 社内業務の効率化を推進したいシステム部門や管理部門の方
  - DXスキルを習得して自身のキャリアアップやキャリアチェンジしたい方 など



詳細及びお申込みはホームページよりご確認ください  
東京都市大学リカレントプログラム

# 横浜キャンパス



- 1997年 横浜キャンパスに 環境情報学部 開設
- 2001年 大学院環境情報学研究科 開設
- 2013年 環境学部、メディア情報学部 開設
- 2023年 デザイン・データ科学部 開設
- 2025年9月 大学院情報データ科学研究科
- 2026年4月 4階建て新棟 (建築中)



# 横浜キャンパス 新7号館（仮称）基本計画

## Value Proposition

### Ever Growing Place - 成長しつづけるところ

人と人、情報、環境が響き合い、進化・成長し続けるラーニングプレイス



#### 1. 経年優化

➤ スマートビル、建物OS、シームレス連携

#### 2. 環境への配慮

➤ エコキャンパス、ZEB Ready

#### 3. オープンな学習環境の実現

➤ フレキシブルなレイアウト

#### 4. 配慮と調和の建物配置

➤ 既存建物との一体感（渡り廊下設置等）

#### 5. 将来対応（キャンパスリニューアル）

➤ 1階スペースを多目的化



# 横浜キャンパス 新7号館（仮称）



新7号館（仮称）



学生・大学院生エリア(3・4F)



多目的スペース(1F)



小高い丘の閑静な住宅地

# 事業計画の進捗状況(1)

## ● 大学院生の確保

### ● 社会人学生

- リカレントプログラム（2024年1月開講）にて勧誘
- 授業料減免（D：90%、M：50%）予定
- 社会人選抜（口述試験を含む面接試験と出願書類で選考）

### ● 内部進学

- 大学院奨学生選考（成績優秀者の予約採用）
- 大学院進学ガイダンス（前期、後期）等で訴求
- 卒業生ロールモデル集

### ● 大学入学前

- 初等中等教育段階の学校と連携するオープンミッション活用
- 女子学生等の志願者確保：大学全体としての取り組み
  - ・ 進路選択応援プログラム「夏休み企業見学バスツアー」
- 晃華学園中高等と高大連携協定締結



# 事業計画の進捗状況(2)

## ● 大学院教員の確保

- 総合理工学研究科 情報専攻 特任教授 1名
- 研究科設置準備室 特任教授 3名・特任准教授 1名  
(1名は2025年1月着任予定)
- 特任教授の公募計画中

## ● 外部機関との連携

- 東急建設と共同研究進行中
- 特任教授をハブとした連携構想中

## ● 施設・設備の整備

- 横浜キャンパス 新棟建設中
- 3キャンパスをシームレスに接続する次世代通信環境検討中



# 本日のご説明目次

## ● 事業概要説明

- 東京都市大学
- 大学院情報データ科学研究科 情報データ科学専攻
- 大学院総合理工学研究科 情報専攻
- デザイン・データ科学部
- リカレント教育プログラム
- 横浜キャンパス 新7号館
- 事業計画の進捗状況

## ● 事前質問事項の回答

- 事業の成果
- 入学定員未充足の改善方策と対応状況



# 事前質問事項の回答 事業の成果(1)

## ● 情報データ科学研究科

### ● 設置準備室の活動

#### ➤ 設置準備室の立ち上げ、申し合わせの制定

※構成員に両研究科長、情報専攻主任等を含む全学的組織

#### ➤ 設置準備室会議（2024年11月までに12回開催）

※研究科委員会に準じる会議体として機能

### ● 設置届出書

#### ➤ 文部科学省に提出（2024年11月20日付けで受理）

### ● 広報活動

#### ➤ 設置届出書受理をプレスリリース配信

#### ➤ 大学公式サイトに情報データ科学研究科ページを追加



# 事前質問事項の回答 事業の成果(2)

- 基礎となる学部であるデザイン・データ科学部
  - 学部所属の兼務予定者の多くは実務経験あり
  - MDASH応用基礎レベルに認定
  - 大学院進学ガイダンス（前期、後期）等で訴求
  - 内部進学者に対するセミナー（12月11日開催予定）
  - 保証人へ大学院進学案内（入学時、秋の連絡会）



# 事前質問事項の回答 事業の成果(3)

- 総合理工学研究科 情報専攻の定員増

- 2024年4月に計画通り完了
- 教員採用：1名（2024年4月着任）

- 基礎となる学部である情報工学部

- 学部所属の兼務者の多くは実務経験あり
- MDASH応用基礎レベルに認定
- 入学者確保の方策の一部はデザイン・データ科学部と共通



# 事前質問事項の回答

## 入学定員未充足の状況

### ● 総合理工学研究科 情報専攻の入学者状況

#### ● 入学定員増（令和6年度）

- 博士後期課程 8名 → 10名（2名増）
- 博士前期課程 66名 → 80名（14名増）

#### ● 令和6年度 入学者数（前期入学→後期入学）

- 博士後期課程 3名（充足率 30%） → 5名（充足率 50%）
- 博士前期課程 63名（充足率 78.8%） → 66名（充足率 82.5%）

#### ● 令和7年度 入学予定者（合格者）数

- 博士後期課程 4名（令和6年度同時期比 3名増）
- 博士前期課程 65名（同 9名増）

※2025年2月のC日程入試、後学期入試を含まず



# 事前質問事項の回答

## 入学定員未充足の改善方策

- **大学院進学への奨励活動** 進路決定（進学 or 就職）を行う3年次の学生へ
  - 4月「進路ガイダンス」にて、大学院の学習内容、修了後の就職状況を説明し、進学メリット、就職状況により、大学院進学を動機付け
- **研究室の研究内容の紹介**
  - 2年次：学科研究会主導で研究室見学を実施し、研究内容を紹介  
→ 卒業研究を行う研究室の選択、大学院進学への動機付け
  - 3年次の研究室仮配属時：研究室紹介を数回実施し、研究室のB4、大学院生が、研究内容、学会活動を紹介
- **社会人入学者の増大施策** → 本学出身の社会人を中心に活動
  - 博士前期課程修了の学生に、国際会議及び学会発表を多数経験させ、就職後、社会人学生として博士後期課程に入学を奨励



# 事前質問事項の回答

## 入学定員未充足の対応状況

### ● 特任教授の招聘

- 総合理工科学研究科 情報専攻では、学内進学希望者を増大するとともに、産業界、海外の大学に対する大学院の知名度の向上を通じて、社会人及び留学生の進学希望者の増大を目的として、情報通信分野で世界的な卓越した研究業績があり、産業界に深い結びつきがある 三瓶 政一 大阪大学名誉教授を招聘

### ● 三瓶 政一 特任教授の情報専攻における担務

#### ● 授業

- 2024年度 実績: 「通信システム工学特論」 (2教授で合同開講)
- 2025年度 予定: 「情報通信システム特論」 (単独で開講)

#### ● 研究指導

- 2024年度 実績: 情報専攻のM2学生2名の副査として研究指導
- 2025年度 予定: 情報専攻の博士前期課程、及び博士後期課程の学生の副査として研究指導予定



## ● 三瓶 政一 特任教授の主な略歴

### 【主な略歴】

- 1982年4月 郵政省電波研究所（現国立研究開発法人情報通信研究機構）入所
- 1988年4月 郵政省通信総合研究所（現国立研究開発法人情報通信研究機構）
- 1993年4月 大阪大学 工学部 通信工学科 助教授
- 2004年6月 大阪大学 大学院工学研究科 電気電子情報工学専攻 教授
- 2023年3月 大阪大学 定年退職

### 【主な政府等委員】

- 2011年1月 総務省 情報通信審議会 専門委員（2014年12月まで）
- 2014年9月 5GMF 技術委員会 委員長（現在に至る）
- 2015年1月 総務省 情報通信審議会委員（現在に至る）
- 2019年5月 日本学術会議 会員（現在に至る）
- 2019年9月 5GMF 地域利用推進委員会 委員長（現在に至る）

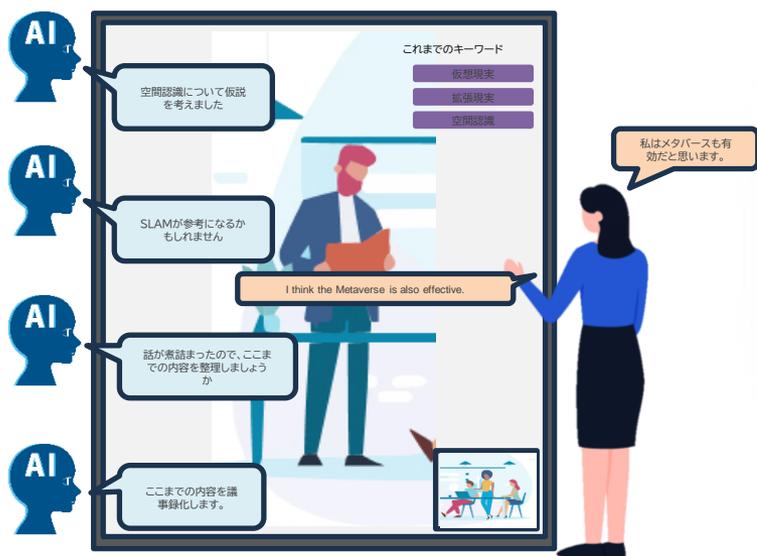
### 【学会活動】

- 2007年1月 IEEE Fellow
- 2007年9月 電子情報通信学会 フェロー
- 2013年5月 電子情報通信学会 関西支部長（2014.4まで）
- 2014年5月 電子情報通信学会 編集理事（2016.4まで）



# 参考資料(2)

- 世田谷、横浜、渋谷の共有スペースを高臨場感でシームレスに接続
  - 時空間を超えたハイブリッド型ワークショップ環境充実
  - 学生同士のピアツーピア探求支援
  - AIを活用したフィードバック支援



Serendipity mall



大学・高専機能強化支援事業

（高度情報専門人材確保に向けた機能強化に係る支援）  
における令和6年度現地調査【令和6年12月3日】

# ご説明資料【補足】

事業計画名：東京都市大学大学院  
高度情報専門人材育成のための研究科新設等

事業責任者：関 良明

# 事前質問事項の回答

## 入学定員未充足の状況

(当日のご説明資料)

### ● 総合理工学研究科 情報専攻の入学者状況

#### ● 入学定員増（令和6年度）

- 博士後期課程 8名 → 10名（2名増）
- 博士前期課程 66名 → 80名（14名増）

#### ● 令和6年度 入学者数（前期入学→後期入学）

- 博士後期課程 3名（充足率 30%） → 5名（充足率 50%）
- 博士前期課程 63名（充足率 78.8%） → 66名（充足率 82.5%）

#### ● 令和7年度 入学予定者（合格者）数

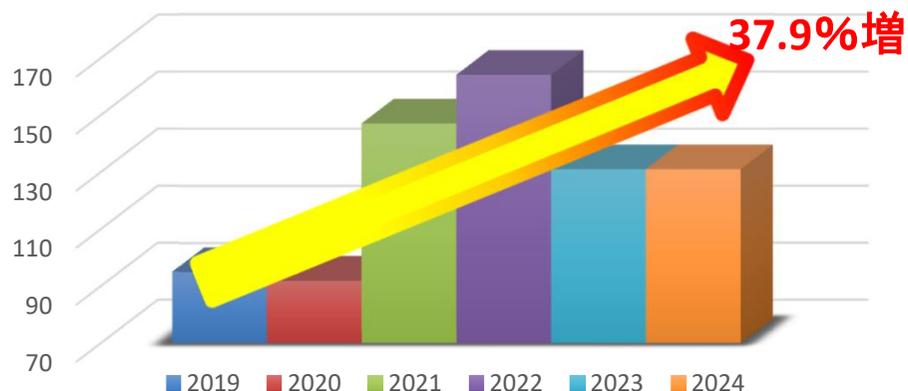
- 博士後期課程 4名（令和6年度同時期比 3名増）
- 博士前期課程 65名（同 9名増）

※2025年2月のC日程入試、後学期入試を含まず



# 事前質問事項の回答 在籍者数の動向

## ● 情報専攻（博士前期課程）の在籍者数



- 131名（2024年度）
- 37.9%増（2019年度比）
- 2021～2年度はコロナ禍による就職控えで一時的に進学増

## ● 今後の予測

- 基礎となる学部(情報工学部180名)の進学率は30.1%(2023年度)  
※他大学院への進学者は4名(2023年)
- この傾向に機能強化の効果が加われば定員充足の見込み

## ● 入学想定数

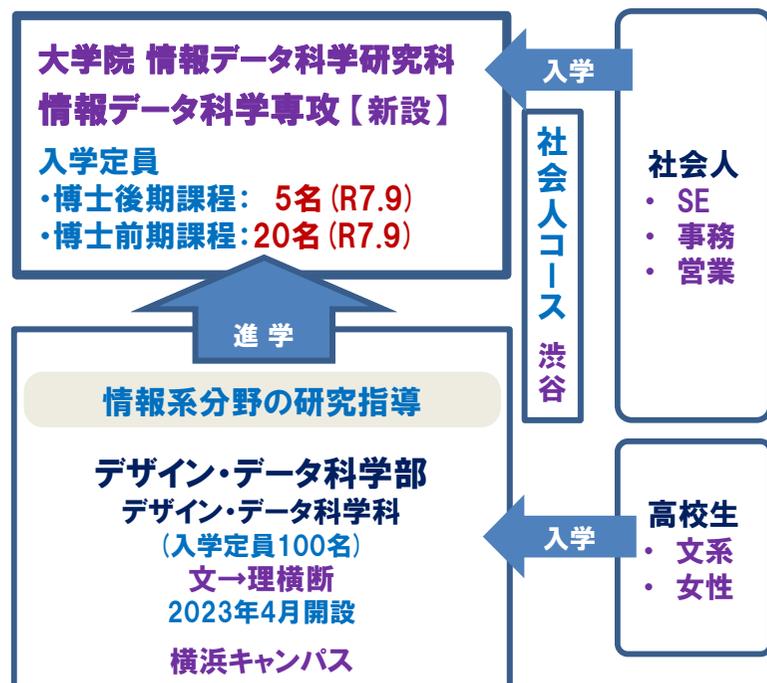
- |                 | 令和6年度 | 7年度 | 8年度     | 9年度     |
|-----------------|-------|-----|---------|---------|
| ➤ 博士後期課程（毎年2名増） | 5名    | 7名  | 9名      | 11名（充足） |
| ➤ 博士前期課程（毎年8名増） | 66名   | 74名 | 82名（充足） |         |

※令和7年度入学予定者の前年比増加数を参考に試算



# 参考データ 情報データ科学研究科

## ● 2025年9月開設の目論見（博士前期課程）



- ◆ 2025年9月
  - ✓ デザイン・データ科学部3年生
    - 進路決定(就職 or 進学)の最重要期に開設し、進学 of 動機付けを強める
  - ✓ 社会人、留学生の入学を見込む
- ◆ 2026年4月
  - ✓ 学内他学部の進学者を募る
  - ✓ 社会人、留学生の入学を見込む
- ◆ 2027年4月
  - ✓ デザイン・データ科学部1期生が入学
    - 学部生、大学院生、社会人がともに学ぶ環境・設備の充実

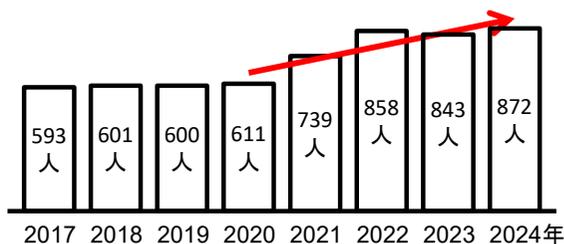
## ● 今後の予測

- 基礎となる学部(デザイン・データ科学部100名)の進学率20%以上
- この傾向に機能強化の効果があれば定員充足の見込み

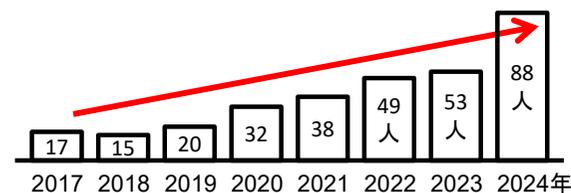


# 参考データ 大学院生数の状況

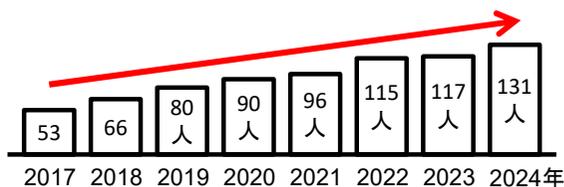
## ● 最近8年間の動向（総合理工学研究科＋環境情報学研究科）



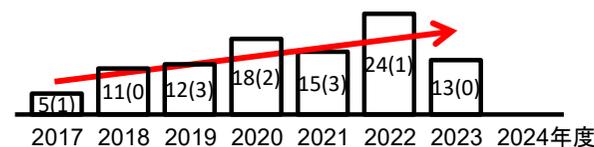
大学院在籍学生数の推移（毎年5月1日現在）



大学院在籍留学生数（内数）の推移（毎年5月1日現在）



大学院博士後期課程在籍学生数の推移（毎年5月1日現在）



大学院博士取得者数の推移（論博）内数

## ● 今後の予測

- この傾向に機能強化の効果が加われば定員充足の見込み

